

平成24年度の主な事業と決算額

* 執行額が大きい事業を抜粋しています。
* 10,000円未満は四捨五入しています。

民生費

384億9,270万円

児童、高齢者、障害者等のための福祉、生活保護の実施等に要する経費

生活保護等	72億3,659万円
介護給付・訓練等給付(障害者)	33億2,104万円
後期高齢者広域連合負担金等	21億2万円
障害者医療費支給	11億113万円
こども医療費支給	9億5,229万円
民間保育所補助等	9億5,166万円
福祉サービスの充実(障害者)	5億9,892万円
自立支援医療・補装具(障害者)	4億7,666万円

土木費

98億2,999万円

道路や河川、市営住宅などの整備に要する経費

新河岸駅周辺地区整備	16億8,017万円
なぐわし公園整備	9億1,246万円
維持補修(市道)	4億5,950万円
生活道路(市道)改良	4億5,931万円
幹線道路(市道)整備	3億6,648万円
川越駅南大塚線整備	3億3,245万円
中央通り地区整備	3億2,584万円
道路等維持管理	2億7,831万円
地域振興ふれあい拠点施設整備	2億5,304万円

その他

83億8,040万円

議会費・労働費・農林水産業費・商工費・消防費・諸支出金の合計

衛生費

103億1,174万円

医療、公衆衛生、精神衛生など市民の健康保持増進と、し尿・ごみなど廃棄物の収集・処理に要する経費

予防接種の推進	9億5,191万円
母子健康診査	2億9,791万円
地域医療の推進	2億5,139万円
焼却灰等再資源化および最終処分委託	2億4,899万円
がん検診	2億1,346万円

教育費

99億3,845万円

小・中学校など、教育全般に要する経費

学校給食センター運営管理	17億3,149万円
中学校耐震化推進	3億4,241万円

総務費

97億6,696万円

市の全般的な事務管理、徴税、戸籍、選挙等に要する経費

庁舎管理	3億6,482万円
市税等収納事務	2億9,699万円
体育施設の整備・充実	2億5,005万円
電子市役所の推進	2億3,654万円
仮称大東市民センター建設	2億1,250万円

公債費

100億8,274万円

市債(借金)の償還に充てる経費

* 平成25年3月末時点で、一般会計の市債残高は、887億8,179万円です。

健全化判断比率

法律に基づき、川越市の健全化判断比率を公表します。いずれの指標も早期健全化基準未満になりました。早期健全化基準(財政再生基準)以上になった場合は、財政健全化計画(財政再生計画)を策定することが義務付けられています。

	川越市	法律に基づく基準	
		早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	なし	11.25%	20.00%
連結実質赤字比率	なし	16.25%	30.00%
実質公債費比率	7.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	70.0%	350.0%	

実質赤字比率＝一般会計等の赤字の大きさ

連結実質赤字比率＝市全体の赤字の大きさ

実質公債費比率＝借入金など、その年の返済額の大きさ

将来負担比率＝借入金の残高など、今後支払わなければならない負債の大きさ

資金不足比率(公営企業)

平成24年度決算で農業集落排水事業特別会計・水道事業会計・公共下水道事業会計のいずれも、資金不足を生じませんでした。公営企業の資金不足比率は、法律で定める経営健全化基準以上の場合、経営健全化計画を策定することが義務付けられています。

* 健全化判断比率と資金不足比率の詳細は、市ホームページで確認できます。

平成24年度 決算

財政課 ☎224-5618

川越市の平成24年度一般会計決算額は、歳入が1,008億5,837万6,914円、歳出が968億297万7,619円となりました。差し引き額の40億5,539万9,295円は、次年度へ繰り越します。また、平成23年度決算と比較すると、歳入が前年度比0.5%の増、歳出が0.4%の減となりました。歳入が増加した主な要因は、市税収入および市債が増加したことなどで、歳出が減少した主な要因は、退職手当等の人件費が減少したことなどによります。

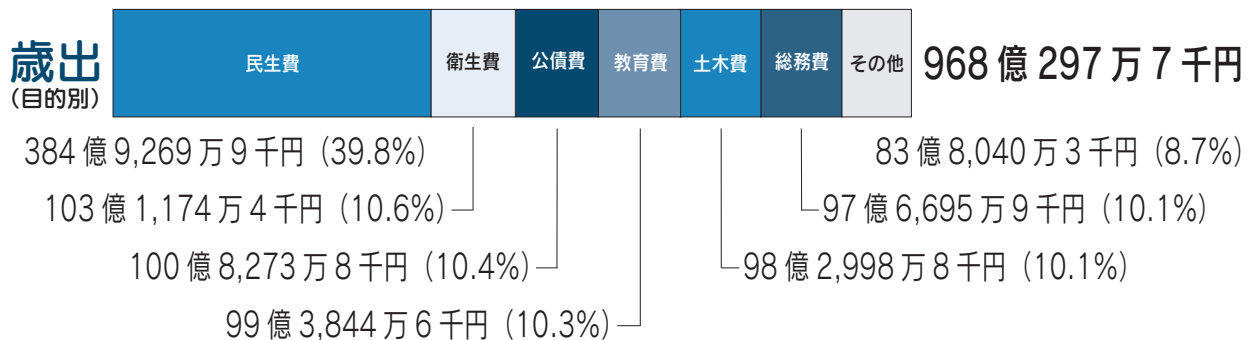
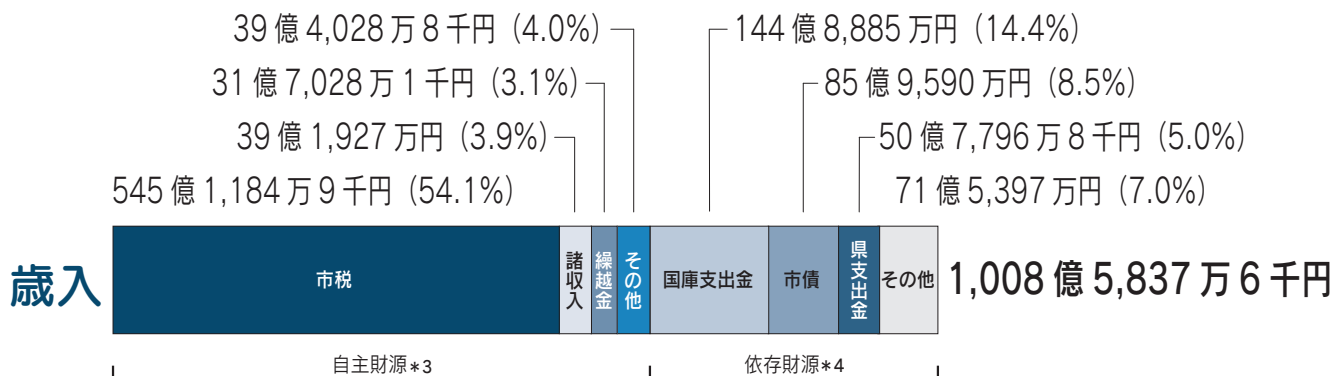
	歳入	歳出	差引残高
一般会計*1	1,008億5,837万6,914円	968億 297万7,619円	40億5,539万9,295円
特別会計*2	600億3,721万7,258円	570億1,185万5,506円	30億2,536万1,752円
総計	1,608億9,559万4,172円	1,538億1,483万3,125円	70億8,076万1,047円

*1 一般会計とは、地方公共団体の会計の中心で、行政運営の基本的な経費を計上している会計。

*2 特別会計とは、国民健康保険事業などの特定事業について、歳入歳出を一般会計と区分して別に処理するための会計。ただし、上記数字には、公営企業会計である上下水道事業分を含みません。

一般会計の歳入と歳出

* 1,000円未満は切り捨てしています。



*3 自主財源とは、地方自治体が自主的に調達できる財源。自主財源が多いほど、行政活動の自主性と安定性が確保できます。

*4 依存財源とは、国や県の意思で定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源。

性質別で見る決算

決算は、事業の目的ごと(目的別)でなく、経費の性質ごと(性質別)に分類することができます。性質別分類で歳出のうち最も多いのは、生活保護や医療費助成などの福祉・保健・医療にかかる「扶助費」で、24.7%にあたる238億9,743万5千円を占めています。次は、職員給料や退職金などの「人件費」が18.9%、183億4,164万1千円です。

そのほかの項目の割合は、賃金、旅費、委託料、原材料費などの「物件費」が15.6%、市債の償還に充てる経費の「公債費」は10.4%、負担金、補助金、保険料、報償金などの「補助費等」が10.1%、道路、学校、公園など社会資本整備に必要な「普通建設事業費」は9.7%、特別会計や基金に支出される経費の「繰越金」は7.8%、公共施設の維持管理経費など「その他」経費は2.8%となっています。

大気中放射線量と土壌中放射性物質検査の 定点モニタリング結果

環境対策課 ☎224 - 5894

市では放射線量等の変化を把握するため、市域を5km四方に区切り定点とした14の公共施設等で、定期的に放射線量等を測定しています。今回は、8月に実施した結果を報告します。詳しくは、環境対策課(本庁舎5階)、市ホームページで確認できます。なお、今後もモニタリングを継続し、状況を注視していきます。

* 今回の定点とは別に、除染を実施した公共施設等でも継続的に測定しています。

●測定・採取日…8月19日・20日

●測定機器・方法

大気中放射線量…NaI シンチレーションサーベイメータ TCS - 172B (エネルギー補償付き)により市職員が測定

土壌中放射性物質…ゲルマニウム半導体検出器による委託測定

●結果

①大気中の放射線量…2月の測定結果とほぼ同じで、地上50cm～1mの国の基準(市の対応の目安と同じ)0.23 μ Sv/h) および地上5cmの市の対応の目安(0.30 μ Sv/h) よりも低く、問題ない値でした

測定結果 (単位= μ Sv/h)

測定時期	地上5cm		地上50cm	
	平均値	範囲	平均値	範囲
平成24年8月	0.06	0.05~0.08	0.06	0.04~0.07
平成25年2月	0.06	0.04~0.08	0.06	0.04~0.08
平成25年8月	0.05	0.04~0.07	0.05	0.03~0.07

②土壌中の放射性物質…これまでの結果と比較して大きな変動はありませんでした

測定結果 (単位= Bq/kg)

測定時期	ヨウ素131	セシウム合計	
	平均値	平均値	範囲
平成24年8月	不検出	68.9	8.22~126.0
平成25年8月	不検出	45.9	不検出~168.4

持参して金融機関窓口で手続きしてください

口座振替の申し込みは、通帳・印鑑を

収税課 ☎224 - 5686

納税は口座振替が便利です

一部

統計調査員証を持った調査員が訪問します。ご協力をお願いします。
訪問期間：11月21日(木)～12月10日(火)
対象：10月1日に総務省が実施した「住宅・土地統計調査」に回答した世帯の一部

国土交通省による「平成25年住生活総合調査」が実施されます。この調査は、12月1日時点での住宅・住環境の満足度、今後の住まい方や改善の意向などを伺い、国や地方公共団体の住宅政策の資料とするものです。

統計調査員証を持った調査員が訪問します。ご協力をお願いします。

建築住宅課 ☎224 - 6049

住生活総合調査が実施されます

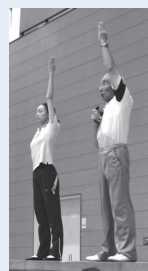
めざせ！ ラジオ体操マスター講習会

健康づくり支援課 ☎229 - 4121
☎225 - 1291



全国ラジオ体操連盟副理事長・青山敏彦さん、川越市健康アドバイザー(元NHKテレビ・ラジオ体操アシスタント)・小野梨沙さんを講師に招き、ラジオ体操の正しい動きとポイントを学びます。

日時…12月7日(土)、午後6時30分～8時(受け付けは、午後6時から) 会場…川越運動公園総合体育館 定員…先着500人 経費…無料 持ち物…体育館履き・飲み物・汗拭きタオル 申し込み…11月11日(月)、午前10時から電話・ファクスで同課



さい。収税課(本庁舎2階)・出張所でも手続きできます。
また、「市税等納期限のお知らせ」のメール配信サービスも行っています。納期限の約1週間前にメールが届くので、市税等の納め忘れを防いだり、口座残高をチェックしたりするのに便利です。下のQRコードまたは市ホームページ・モバイルサイトから登録することができます。



市税などの納期のお知らせ

納期限は、12月2日(月)

固定資産税(第3期)

国民健康保険税(第5期)

収税課 ☎224 - 5686

後期高齢者医療保険料(第5期)

医療助成課 ☎224 - 5842

介護保険料(第5期)

介護保険課 ☎224 - 5817

ためらわずに相談を

子ども安全課 ☎224-5821

次のような場合は、児童虐待防止SOSセンターにためらわずに相談してください。秘密は厳守します。

●「かわいく思えない」「ひどいことを言ってしまう」「たたいてしまう」…、そんな悩みを持つ保護者の方

●「たたかれる」「家を追い出される」「ひどいことを言われる」「ご飯を食べさせてもらえない」…、そんな悩みを持つ子ども

●「近所の家からいつも怒鳴り声や泣き声がする」「たたかれているのを見た」…、近所に心配な子どもがいる方

緑のカーテンコンテスト 受賞者決定

環境政策課 ☎224-5866



今年も行われた「緑のカーテンコンテスト」。一般家庭部門・事業所部門合わせて53点の応募がありました。10月18日に表彰式が行われ、福島喜代江さん(大塚二丁目)と新宿小学校が市長賞、中込忠正さん(伊勢原町二丁目)・吉田勇次さん(安比奈新田)・川越ベジフル(株)(大袋)・東日本総合計画(株)(新宿町五丁目)が入賞、濱里史明さん・明子さん(六軒町一丁目)・松本哲也さん(古谷上)・(株)ビー・エル・ビルド(笠幡)が特別賞を受賞。

また、福島さんと川越ベジフル(株)は、昨年に引き続いての受賞のため「緑のカーテンマスター」に認定されました。

児童虐待防止SOSセンター

☎0120-283-505

開設日時：月・金曜日、午前8時30分～午後6時15分(祝・休日、年末年始除く)

☎0120-283-565でも相談できます(即日対応できない場合もあります)。

*開設日時以外は「埼玉県休日夜間児童虐待通報ダイヤル」☎048-779-115

4(虐待通報のみ)に連絡してください。

子育て相談窓口

家庭児童相談室：☎224-5821(平日、午前8時45分～午後5時15分)

土日子育て電話相談室「やまびき」：

☎234-3166(土・日曜日、午前9時～午後5時)

川越ものづくりブランド KOEDO E-PRO の 認定製品・技術が決定しました

産業振興課 ☎224-5934

「川越ものづくりブランド KOEDO E-PRO」の認定製品・技術として、次の12件が決定しました。

今後は、認定製品・技術について市内公共施設でパネルを展示したり、市や川越商工会議所のホームページで紹介したりするなど、川越のものづくりをPRしていきます。

また、認定を受けた企業は、認定の証として右上のマークを使用し、優れた製品・技術を川越の名と共に世界に発信していきます。



認定マーク。白は反転した「E」、色の部分は川越とKOEDOの「K」を表しています

■認定された製品または技術名=企業名

大賞…MS X - RAY GRID=(株)三田屋製作所

奨励賞…トシカルコーティング=(株)トシコ▶6価クロム

浄化剤「再生6出なし」=初野建材工業(株)

認定…極細穴径の中空リベット=大和工業(株)▶自動研磨

ロボットシステム「スケット型研磨装置(ハード)と研磨実証システム(ソフト)」および流体(ガス・薬液等)

の精密配管システム=創研工業(株)▶電気式ナポリピツ

ツア用石窯「イーナポリ500」=(株)ツジ・キカイ▶組立

式ダンボールベッド=モスト技研(株)▶ブルークロス・

シリコンレサシテーター=ブルークロス(株)▶ふっ素樹

脂コーティングにおける規格品アドロン(L-Rシリ

ーズ)=(株)フロロコート▶高効率の太陽光発電装置=

(株)スカイ・テクノ▶ロイヤルファウンテン(チョコレート

ファウンテン)=(株)大産エンジニアリング▶OX

POWER(オックスパワー)=牛山電工(株)

～ひとくち情報～ ミニ・インフォメーション ～ひとくち情報～

●平成26年度に配布する健康づくりスケジュールの掲載広告を募集しています 健康づくり支援課 ☎229-4121

発行部数は16万部、募集は36枠、申し込み期限は12月10日(火)まで。申し込み方法等、詳しくは市ホームページで確認してください。

就学、応援します

市の育英資金 教育総務課 ☎224-6074

来年4月から、高校・中等教育学校(後期課程に限る)・高等専門学校・大学・専修学校などに進学または在学する方で、経済的に教育費などの支出が困難な方に、無利子でお貸します。

学資金と入学準備金

対象(次の要件をすべて満たす方) …①市内に引き続き6か月以上在住している②経済的理由で学資金や入学準備金の支出が困難である③学業成績が良好である

償還期間…貸付期間の2倍(据え置き期間=卒業後6か月)

提出書類…①借入申請書②校長の推薦書③成績証明書④健康診断書⑤住民票(家族全員のもの)⑥合格通知書の写し⑦保護者全員の平成25年分の源泉徴収票または確定申告書の控えの写し

申し込み…来年2月3日(月)～3月3日(月)に教育総務課

*①②の用紙は、教育総務課(東庁舎2階)にあります(市ホームページからもダウンロードできます)。⑥は申込期間後の提出も可能です。

区分	貸付金		
学資金 (月額)	高等学校 中等教育学校 (後期課程に限る) 専修学校	国公立	13,000円
		私立	20,000円
	高等専門学校		16,000円
	大学(短期大学含む)		30,000円
入学準備金	高等学校 中等教育学校 (後期課程に限る) 専修学校	国公立	150,000円
		私立	280,000円
	高等専門学校		160,000円
	大学(短期大学含む)		360,000円

*貸し付けの決定にあたっては審査があります。申請された方全員に貸し付けが決定されるとは限りません。

ひとり親家庭のために こども安全課 ☎224-5821

母子家庭を対象に、授業料の一部と入学準備金を無利子でお貸します。

修学資金と就学支度資金

対象…母子家庭の母

償還期間…修学資金=貸付期間の2～3倍▶就学支度資金=5年以内(据え置き期間=両資金共に、卒業後6か月)

提出書類…①貸付申請書②全部事項証明書(戸籍謄本)③所得証明書(申請者・保証人)④合格通知書の写し⑤借用書⑥印鑑証明書(⑤⑥は貸し付け決定後に提出)

*①の用紙は、こども安全課(本庁舎3階)にあります。

申し込み…修学資金は随時、就学支度資金は来年3月末日までに、こども安全課

*貸し付けを受けるには、母子自立支援員による事前相談が必要です。小中学校の就学支度資金は、所得税非課税世帯に限ります。

*ひとり親家庭に係る他の貸付制度については、お問い合わせください。

区分	貸付金		
修学資金 (月額)	高等学校 専修学校(高等)	公立	18,000円
		私立	30,000円
	短大 専門学校(専門)	公立	45,000円
		私立	53,000円
	大学	公立	45,000円
	私立	54,000円	
	専修学校(一般)		31,000円
就学支度 資金	小学校		39,500円
	中学校		46,100円
	高等学校 専修学校(高等)	公立	150,000円
		私立	410,000円
	大学・短大 専修学校(専門)	公立	370,000円
		私立	580,000円
専修学校(一般)・修業施設(中卒)		150,000円	
修業施設(高卒)		90,000円	

来春、中学校に入学する児童を養育しているひとり親家庭の方へ こども政策課 ☎224-6278

入学準備に必要な費用の一部が、就学支度金として県から助成されます。該当する方は、こども政策課(本庁舎3階)に申請してください。

申請書の提出期限後、来年3月31日(月)までに離婚や県外からの転入等で新たに支給事由が発生した場合は、来年3月31日(月)まで受け付けます。

対象…母子・父子家庭、または父母のいない児童を養育している方で、市民税非課税世帯の方(生活保護受給世帯を除く)

支給額…児童1人につき10,000円

申請方法…12月27日(金)までに、申請者名義の普通口座の預貯金通帳を持参し、こども政策課